

誰かのためにつなぐ

人は何のために働くのか？ 人は何のために生きてるのか？

種は同じ種のために生きてる。それが本能だから。

人は人のために生きなければならないと思う。

「働く」という漢字は、「人のために動く」と書く。

現代社会では、何かと何かをつなぐ配管がなければ機能しない。

住居、病院、学校、商業施設、船舶、発電所、工場、農業、漁業、道路の下、半導体工場・・・
様々なところに、

水・空気・エネルギー等の配管がつながれ機能してる。

人でいえば、血管、リンパ管、腸、呼吸器官である。

実は、すべての業界を支えてる業界ではないか？

世の中、皆それぞれの役割で適材適所で人のため働き、機能してる。

管工事業界だけではないことは重々承知の上だが・・・

昔から配管工事に従事してる人は、狭い汚い空間で作業し、他業種に時間を合わせ、
お客様への早急な対応し、夜中までの設計施工などの書類整理してる。

家族との時間、自分の命を犠牲に働いてる人があまりにも多すぎる。

そして会社、元請け、周りの環境の愚痴、同業他社の悪口を言いながら働いてる。
もうそんな暇はない！

すべての業界を支えてる業界だからこそ、付加価値を向上し、幸せに働ける環境を
創り、日本の建設業界に貢献し、知識、技術を次世代に伝承しなければならない。

仲間(社員)、その家族が幸せじゃなければ、世の人々を幸せに出来るはずがない。

仲間(社員)一人一人が心にゆとりを持ち、幸せに働ける大企業、組織構築を目指す！

人が人のために生きてくために。

誰かのためにつなぐ。